

〇〇〇〇株式会社

開発部 開発部長 ×××× 殿

誓 約 書

1. 図面または仕様書；
2. 商品見本；
3. 事業計画書；
4. 工場見学；
5. その他；

上記_____に関して知りえた内容は、貴社の承諾を得ない限り、第三者に公表したり、実施したりしません。

平成 年 月 日 時 分
住所
所属名
氏名

印

2002年10月 株式会社アーバンプロデュース 発行 「中堅中小企業向け特許管理業務完全マニュアル」より転載

[解説欄]

本誓約書は、営業秘密、ノウハウ、あるいは個人情報など取引に関連して知った秘密等を第三者に開示しないことを誓約するための書面である。取引企業に自社の新製品の図面を開示する場合、工業見学をさせる場合等に提出してもらう。

第1項

「次世代型腕時計タイプの携帯電話機」等秘密情報が記載された書面を明確に特定する

第2項

「図面または仕様書」と同じであれば「同上」と記載してよい

第3項

第1項同様、「次世代型腕時計タイプの携帯電話機の製造販売計画書」等秘密情報が記載された書面を明確に特定する

第4項

第1項同様、「次世代型腕時計タイプの携帯電話機の製造ライン」等秘密情報が取り扱われる場所を明確に特定する

第5項

1～4以外で秘密保持義務を負わせたい情報があれば記載する

→下線部に「1、2、3、4」等秘密保持義務を負わせたい内容が記載された条項を記載する

(特記事項)

※秘密情報を開示する相手方の名刺の裏に、本誓約書と同等の内容の文章を記載して相手方のサインをもらうことでも代用できる

※本誓約書の提出とは別に、カメラ付き携帯電話に盗撮防止ラベル(特許第3629488号)を取り付ける等の対策を行うことが有効である